



横尾小学校便り

みがけ心 きたえ体 (のばせ力)

横尾っ子だよ



令和6年度 第27号 R06.10.25 (金)

わくわく夢がある学校づくり

＝ウェルビーイングの風を横尾小から＝

文責 校長 河野 正勝

青首大根の種植え

10/11 (金) 元気野菜づくりサポーターの方々のご指導の下、青首大根の種植えを5年生と1年生が行いました。

サポーターの方と庁務員さんがつくってくださった立派な畝に、等間隔に穴を開け、種を植えていきます。そっと土をかぶせ、その上に籾殻もかぶせていきます。最後は水をしっかりかけて種植えが終了です。5年生が1校時に、2校時に1年生が実施しました。学年に合わせて、声掛けや指導をしていただきました。この日も8名の元気野菜づくりサポーターの方が、来ていただきました。ありがとうございました。

連休中も、サポーターの方や先生方が水やりをしてくださったおかげで、連休明けの15日(火)には元気な芽が出てきていました。5年生も、1年生も大喜びでした。毎日、子供たちも水やりと観察を頑張っています。今年も大きな大きな青首大根が収穫できることでしょう。



昔の道具を使った脱穀体験

横尾だんじり保存会の方々と地主さんのご協力で、6/14 (金) 田植え竿 (田植え定規) という昔の道具を用いての田植え、10/1 (火) 鎌を使つての稲刈りとはさがけを行った4年生。

稲刈りからちょうど10日後の10/11 (金)、保存会の方々にご指導を受けながら昔の道具を使った脱穀を行いました。脱穀で用いた道具は、「脱穀機」と「唐箕」です。いずれも、本校の社会科資料室に展示してあります。子供たちが3年生社会科、昔の暮らしの学習で目にした道具でもあります。子供たちには、当然、初めての体験です。「脱穀機」「唐箕」の動かし方から教えていただき、稲穂から籾を外していきました。今年は、12.5kgのもち米が取れました。このような貴重な体験ができるのは、本校だけでしょう。横尾だんじり保存会の方々にも、感謝するばかりです。

来月15日(金)には、保存会の方のご自宅とお庭をお借りして、もちつき体験を行います。



いよいよ明後日、横尾まつりですね。

明日は、子ども神輿が町内を行脚します。明後日も、神輿をはじめ、子ども横尾だんじり、器楽演奏・合唱、スター誕生などで横尾っ子もたくさん出演します。ご声援をよろしくお願いいたします。